

藤岡市地球温暖化対策実行計画

令和5年度実績報告書

令和6年7月

藤 岡 市

目 次

第1章 計画の概要.....	1
1 計画の期間.....	1
2 計画の対象範囲.....	1
3 計画の目標.....	1
第2章 温室効果ガスの排出状況.....	2
1 温室効果ガスの排出量（事務・事業編）.....	2
2 活動別の温室効果ガス排出量について.....	3
(1) 燃料の使用.....	3
(2) 電気の使用.....	4
(3) 廃棄物の焼却.....	5
(4) その他.....	7
(5) 環境配慮項目（上水道・用紙）の使用量.....	8
3 温室効果ガスの排出量（区域施策編）.....	9
4 総括.....	10
5 資料1 対象施設一覧.....	11
資料2-1 令和5年度活動別温室効果ガス排出量の内訳.....	13
資料2-2 基準年度(令和3年度)活動別温室効果ガス排出量の内訳.....	14
資料3-1 令和5年度所属別温室効果ガス排出状況.....	15
資料3-2 基準年度(令和3年度)所属別温室効果ガス排出状況.....	16

第1章 計画の概要

本市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条に基づく地方公共団体実行計画として、「藤岡市地球温暖化対策実行計画（以下、実行計画という）」を平成19年9月に策定し、市自らの事務・事業から排出される温室効果ガスの削減に取り組んできました。

本報告書は、令和5年3月に策定した第4期実行計画に基づき推進してきた市の事務・事業及び区域全体に対する地球温暖化対策の実施状況を取りまとめたものです。

1 計画の期間

基準年度を令和3年度とした、令和5年度から令和8年度までの4年間

2 計画の対象範囲

(1) 事務事業編（対象施設については資料1参照）

市庁舎及び出先機関を含めたすべての市の組織及び施設等に係る事務・事業を対象とします（指定管理者制度により民間事業者等に管理運営を委託している施設等も含む）。

対象となる温室効果ガスは、二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）とします。法律で対象としているパーフルオロカーボン（PFC）、六フッ化硫黄（SF₆）及び三フッ化窒素（NF₃）については、市の事務・事業からは排出につながる活動がない、あるいは排出量の把握が困難であるため対象外としています。

表1 基準年度（令和3年度）の温室効果ガス排出量と排出要因

種類	ガス排出量 (t)	地球温暖化 係数	CO ₂ 換算量 (t-CO ₂)	CO ₂ 排出量 割合
CO ₂ (二酸化炭素) 我が国における温室効果ガス排出量の9割以上を占めている。 要因：化石燃料の燃焼、電気の使用、廃プラスチックの焼却等	15,246	1	15,246	97.19%
CH ₄ (メタン) 天然ガスの主成分。有機物が嫌気状態で腐敗・発酵する際に生じる。 要因：自動車の走行、廃棄物の焼却等	0.037	25	1	0.01%
N ₂ O(一酸化二窒素) 窒素酸化物。 要因：自動車の走行、廃棄物の焼却等	1.5	298	437	2.78%
HFC(ハイドロフルオロカーボン) 代替フロンとして冷媒等に使用されている。 要因：カーエアコンの使用	0.002	1,430	3	0.02%
計			15,687	100%

(2) 区域施策編

産業、業務その他、家庭、運輸、廃棄物の5部門について、市域全体を対象とします。

3 計画の目標

事務・事業編においては、基準年度を令和3年度とし、令和5年度から令和8年度までの4年間で、温室効果ガス排出量を**毎年3%、4年間で12%以上削減**することを目標としています。

区域施策編においては、基準年度を平成25年度とし、温室効果ガス排出量を**令和8年度までに26%以上削減**することを目標としています。

第2章 温室効果ガスの排出状況

1 温室効果ガスの排出量（事務・事業編）

令和5年度の市の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出量は、**14,289t-CO₂**となり、基準年度（令和3年度）比で**8.9%（1,398t-CO₂）**減少しました（表2）。

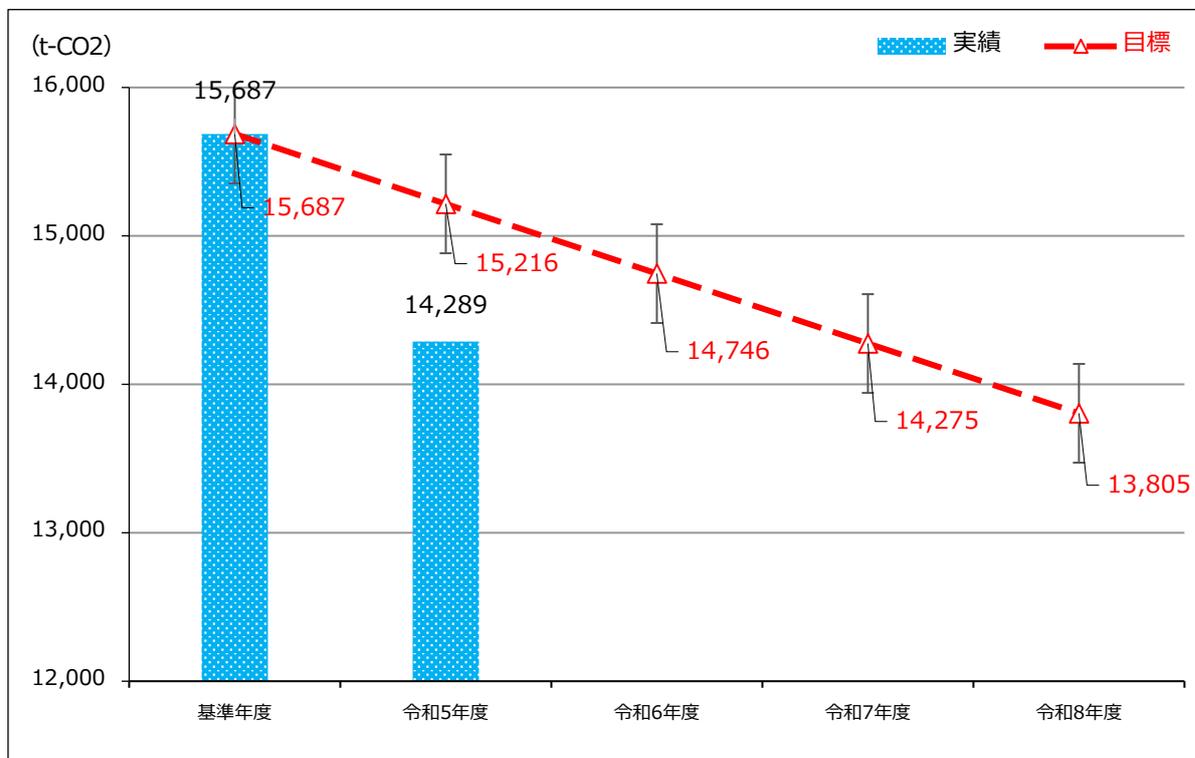


図1 事務・事業編における温室効果ガス排出量の推移

温室効果ガス排出量の活動別排出量の推移については、表2のとおりとなります。

表2 事務・事業編における活動別温室効果ガス排出量

(単位：t-CO₂)

	基準年度 令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減量	増減率
燃料の使用	1,488	1,610				122	8.2%
電気の使用	7,463	7,433				-30	-0.4%
廃棄物の焼却	6,725	5,236				-1,489	-22.1%
その他	11	10				-1	-9.1%
合計	15,687	14,289				-1,398	-8.9%

2 活動別の温室効果ガス排出量について

(1) 燃料の使用

燃料の使用による温室効果ガス排出量は、基準年度比で **8.2% (122t-CO₂)** 増加しました (表 3)。

表3 燃料の種類別温室効果ガス排出状況

(単位: t-CO₂)

	基準年度 令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減量	増減率
ガソリン	163.7	165.5				1.8	1.1%
灯油	507.0	528.8				21.8	4.3%
軽油	98.2	97.7				-0.5	-0.5%
A重油	0	5.5				5.5	-
LPG	346.4	398.6				52.2	15.1%
都市ガス	372.6	413.7				41.1	11.0%
温室効果ガス 排出量合計	1,487.9	1,609.8				121.9	8.2%

燃料別の排出量をグラフに示したものは、下記のとおりとなります (図2)。

各項目をみると、基準年度と比較して、軽油を除いた全ての燃料が増加しています。

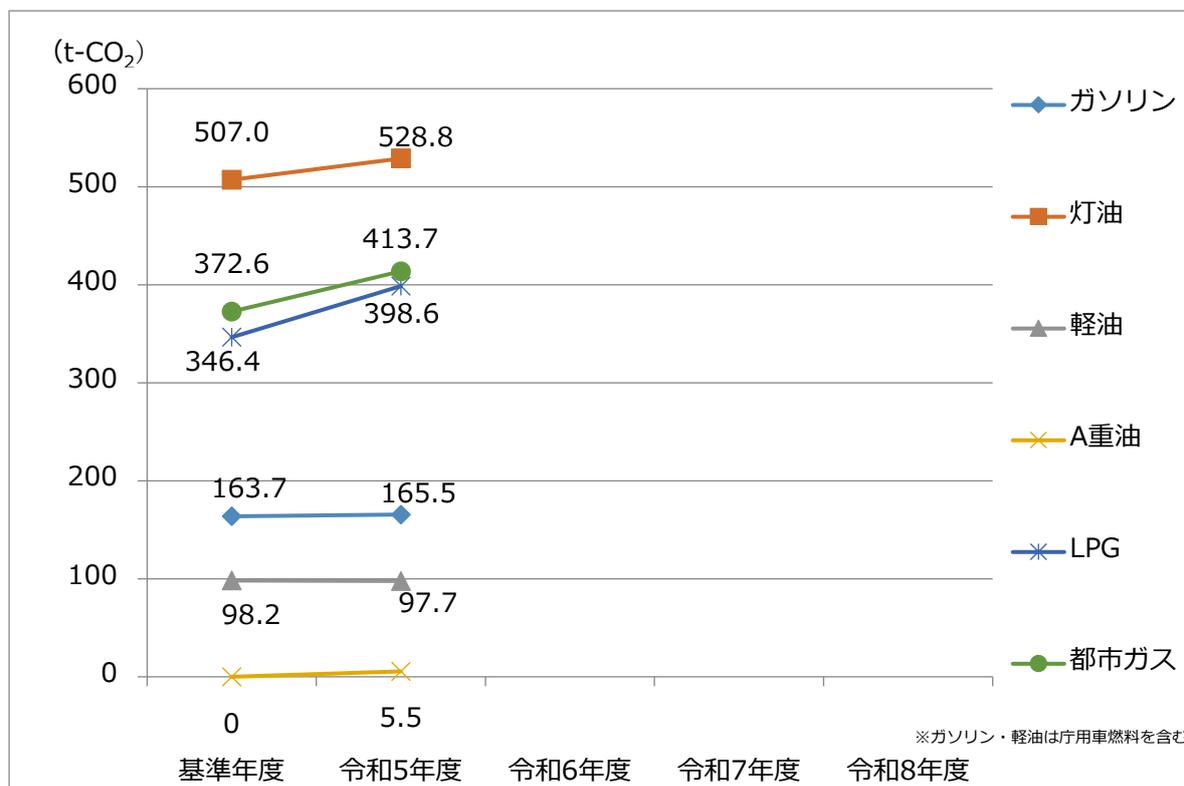


図2 燃料の種類別温室効果ガス排出量の推移

(2) 電気の使用

電気の使用による温室効果ガス排出量は、基準年度比で **0.4% (30 t-CO₂)** 減少しました (表 4)。

基準年度と比較して、温室効果ガス排出量はわずかに減少していますが、電気使用量は増加しています。電気事業者ごとに温室効果ガスの排出係数が異なることが関係しています。

表 4 電気の使用による温室効果ガス排出量

(単位: t-CO₂)

	基準年度 令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減量	増減率
電気の使用による 温室効果ガス 排出量	7,463.5	7,433.4				-30.1	-0.4%

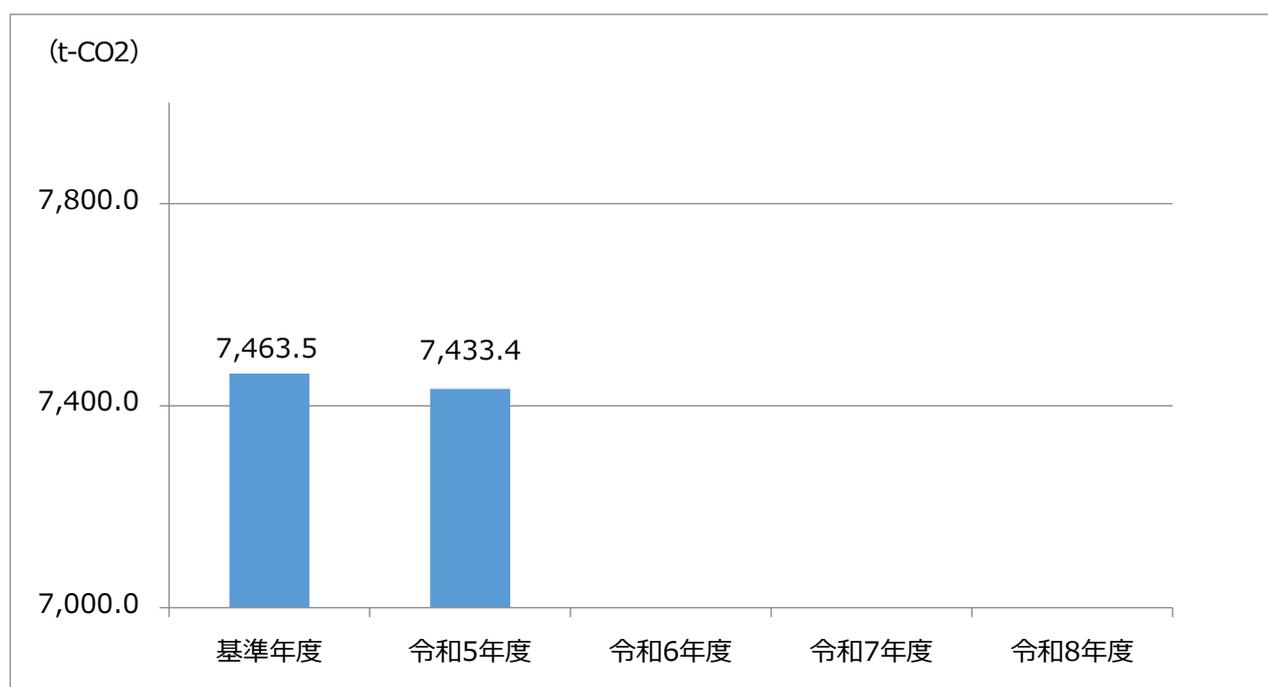


図3 電気の使用による温室効果ガス排出量の推移

(3) 廃棄物の焼却

廃棄物の焼却に由来する温室効果ガスの排出量は、基準年度比で **22.1% (1,489t-CO₂) 減少しました** (表 5)。これは、廃棄物の焼却量が基準年度比で 6.6% (1,667t) 減少したことが大きな要因です。

廃棄物の焼却由来の温室効果ガス排出量については、事務・事業編における温室効果ガス総排出量の 4 割程度を占めており、温室効果ガス排出量の削減に大きな影響を与えていますが、市の事務・事業から排出されるごみのほか、一般家庭や事業所などから排出されるごみも算定に含まれるため、市の取り組みに対する市民、事業者の理解と協力が重要です。

表 5 廃棄物焼却による温室効果ガス排出量と各種焼却量

	基準年度 令和 3 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	増減量	増減率
廃棄物焼却由来 温室効果ガス 排出量(t-CO ₂)	6,725.0	5,235.7				-1,489.3	-22.1%
廃棄物の 焼却量 (t)	25,438	23,771				-1,667	-6.6%
廃プラスチックの 焼却量 (t)	2,272	1,767				-505	-22.2%

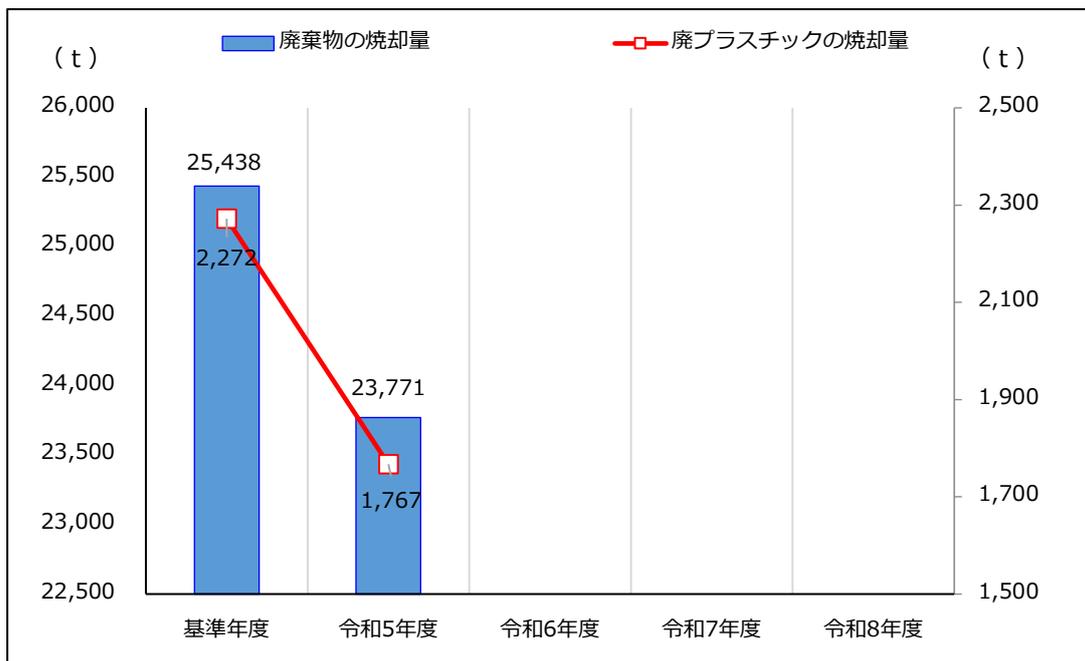


図 4 廃棄物の焼却量と廃プラスチックの焼却量の推移

なお、廃棄物の中に含まれる廃プラスチックの焼却量は、廃棄物焼却量とその廃棄物に含まれるプラスチック類比率の2点が大きく影響します。廃プラスチック焼却量は、下図で示す算定方法により、年4回実施されているごみ組成分析結果の水分含有率とプラスチック類比率を基に推計されます。

廃棄物焼却量 × (1 - 水分含有率) × プラスチック類比率		
項目	基準年度	令和5年度
廃棄物焼却量	25,438 t	23,771 t
水分含有率	43.1%	50.1%
プラスチック類比率	15.7%	14.9%
廃プラスチック焼却量	2,272 t	1,767 t

図5 廃プラスチックの焼却量の算定方法

温室効果ガスの排出量に最も大きな影響を与えている廃棄物（廃プラスチックを含む）の焼却処分した部分を除いて算定した場合の令和5年度温室効果ガス排出量は、基準年度と比較して**1%増加しました**（表6）。温室効果ガスの総排出量は減少していることから、廃棄物の焼却由来の排出量に大きく左右されていることがうかがえます。

表6 一般廃棄物の焼却由来の排出量を除いた温室効果ガス排出量

(単位: t-CO₂)

種類	基準年度 令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減量	増減率
燃料・電気・ その他	8,962	9,053				91	1.0%
廃棄物焼却	6,725	5,236				-1,489	-22.1%
排出量	15,687	14,289				-1,398	-8.9%

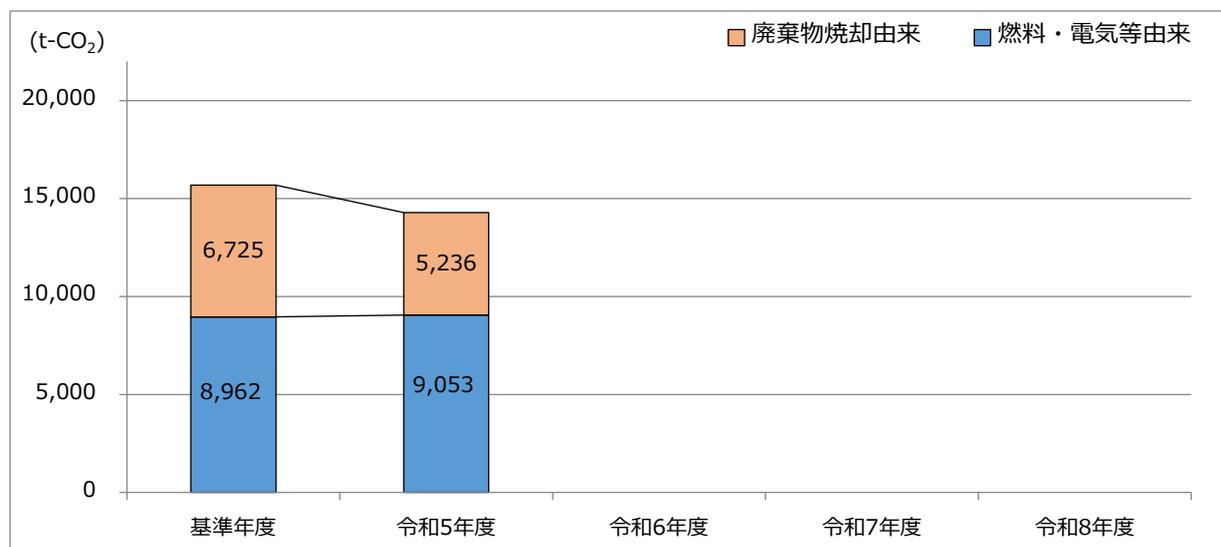


図6 温室効果ガスの総排出量における由来別排出量の比較

(4) その他

① 庁用車走行距離

庁用車の走行距離は、基準年度比で **0.4% (3,881km)** 減少しました (表 7)。

表 7 庁用車の走行距離と温室効果ガス排出量

	基準年度 令和 3 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	増減量	増減率
走行距離合計 (km)	1,052,849	1,048,968				-3,881	-0.4%
温室効果ガス 排出量 (t-CO ₂)	7.4	6.7				-0.7	-9.4%

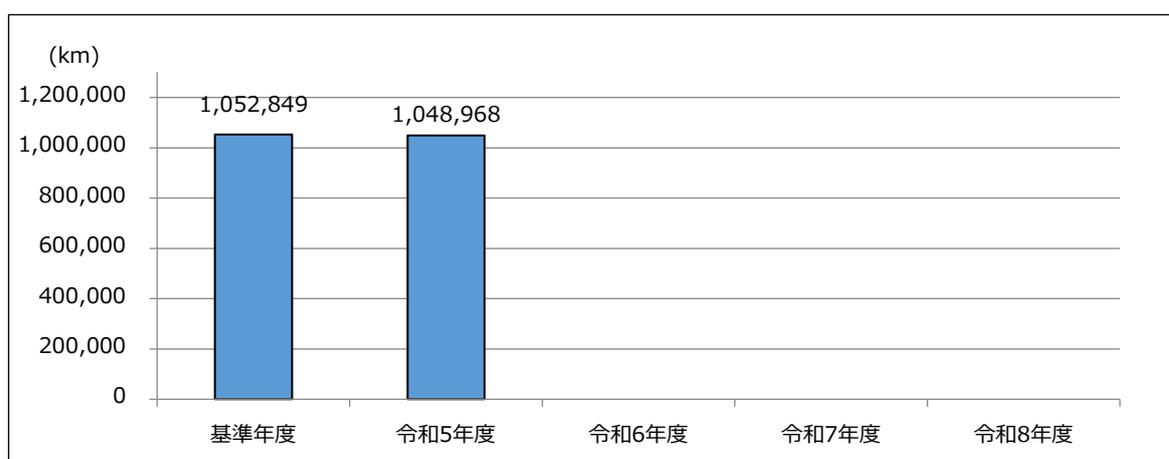


図 7 庁用車の走行距離の推移

② その他

カーエアコン搭載車数は、基準年度比で 5 台減少し、カーエアコンの搭載車数から算定される温室効果ガス排出量は、基準年度と比較してわずかに減少しました (表 8)。

なお、笑気ガス (麻酔剤) の使用はありませんでした。

表 8 その他項目

	基準年度 令和 3 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	増減量	増減率
カーエアコン 搭載車数 (台)	219	214				-5	-2.3%
温室効果 ガス(t-CO ₂)	3.1	2.8				-0.3	-9.7%
笑気ガス (麻酔剤) 使用量 (kg)	0	0				0	-

(5) 環境配慮項目（上水道・用紙）の使用量

①上水道使用量

上水道使用量は、基準年度比で**35.2% (56,538 m³)**増加しました（表9）。

基準年度はコロナ禍にあり、感染症対策のため学校でのプール活動等が制限されていましたが、再開に伴い、水道使用量はコロナ禍以前の水準に戻りつつあります。

表9 上水道使用量

(単位：m³)

	基準年度 令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減量	増減率
上水道使用量	160,670	217,208				56,538	35.2%

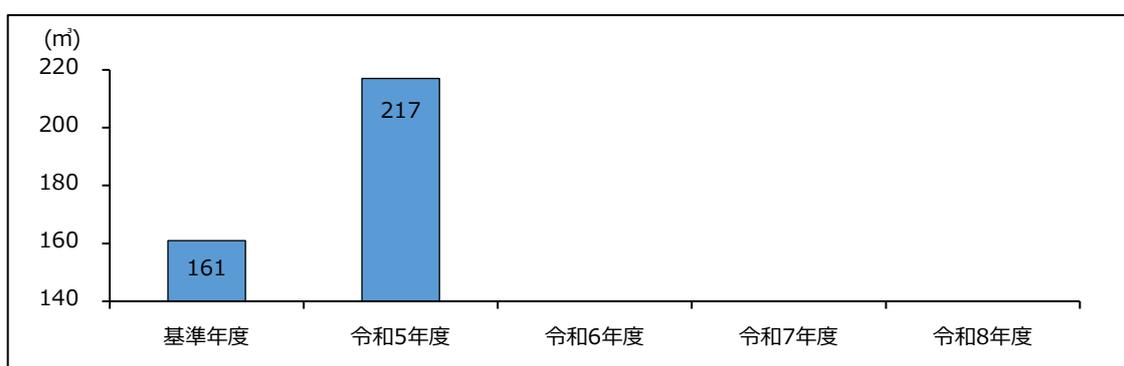


図8 上水道使用量の推移

②用紙使用量

用紙使用量は、基準年度比で**13.9% (1,874千枚)**減少しました（表10）。これは、ペーパーレス会議システムの導入や裏面の再利用等の意識が浸透してきたことがあげられ、A4コピー用紙（1箱2,500枚入）約750箱分、使用量が減少したことになります。

表10 用紙使用量

(単位：千枚)

	基準年度 令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減量	増減率
用紙使用量	13,452	11,578				-1,874	-13.9%

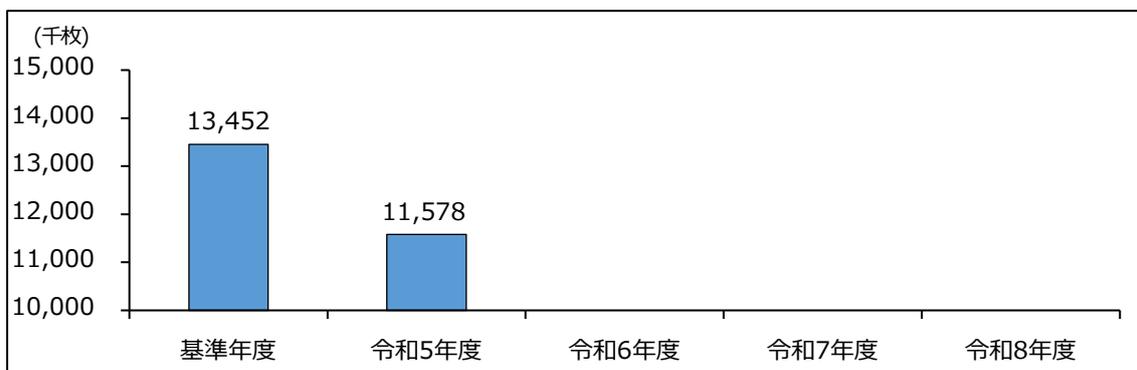
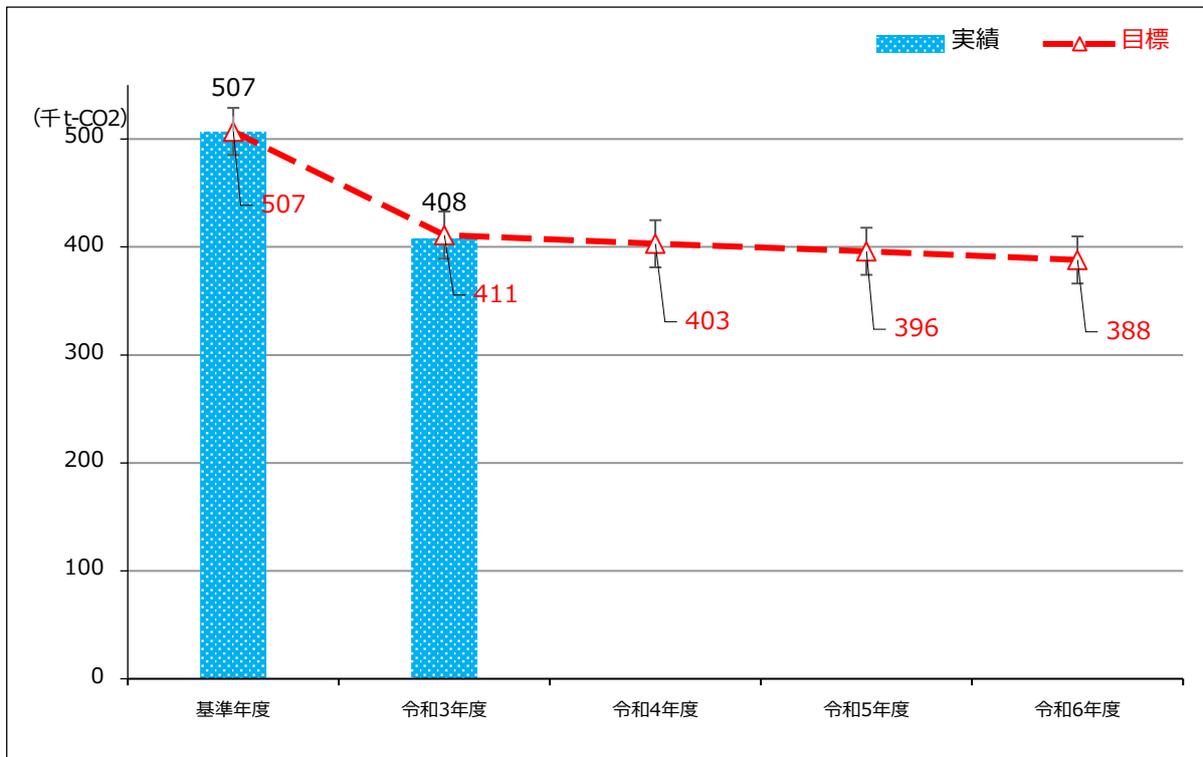


図9 用紙使用量の推移

3 温室効果ガスの排出量（区域施策編）

令和3年度の藤岡市全体の温室効果ガス排出量は408千t-CO₂となり、基準年度（平成25年度）と比較して**19.5%（99千t-CO₂）**削減しました（表11）。



資料：自治体排出量カルテ

図10 区域施策編における温室効果ガス排出量の推移

温室効果ガス排出量の部門別排出量の推移については、表11のとおりとなります。

なお、計画期間は令和5年度から令和8年度までですが、令和6年度に公表される数値は、令和3年度実績であるため、令和3年度実績を掲載しています。

表11 区域施策編における温室効果ガス排出量

(単位：千t-CO₂)

	基準年度 平成25年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減量	増減率
産業部門	156	130				-26	-16.7%
業務その他部門	94	65				-29	-30.9%
家庭部門	89	76				-13	-14.6%
運輸部門	157	125				-32	-20.4%
廃棄物部門	11	11				0	0
合計	507	408				-99	-19.5%

資料：自治体排出量カルテ

※表中の内訳と合計は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

4 総括

令和5年3月に策定した「第4期藤岡市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市の事務・事業に対する地球温暖化対策を推進してきました。

計画の目標としては、令和8年度までに温室効果ガス排出量を基準年度（令和3年度）比で12%以上削減（1年間で3%以上の削減）することとしておりますが、令和5年度の排出量実績は、基準年度と比較して8.9%の減少（P2,表2）となり、目標を達成しました。

温室効果ガスの活動別排出量は、電気の使用によるものは0.4%減、廃棄物の焼却によるものは22.1%減となりましたが、燃料の使用による温室効果ガス排出量は8.2%増となりました。

燃料の使用による温室効果ガス排出量は、第3期計画期間中から横ばいの傾向が続いておりましたが、コロナ禍により稼働が制限されていた施設の再開や、庁用車の使用機会が増えたことによる燃料使用量の増加が排出量増加の要因と考えられます。

電気の使用による温室効果ガス排出量は、基準年度と比較して減少しましたが、電気使用量は増加傾向にあります。設備更新等の使用量の削減につながる施策を展開する必要があります。

廃棄物の焼却による温室効果ガス排出量は、22.1%減と大きく減少しています。令和5年8月から清掃センターに直接搬入されるごみの受入れ基準の厳格化をしたことが搬入量の抑制につながったと考えられます。

一般廃棄物の焼却は、市の事務・事業における温室効果ガス排出量の約4割を占めており、ごみの減量は地球温暖化防止に欠かせませんが、職員の取り組みだけで総量を削減することは困難であり、市民や事業者の協力が不可欠です。清掃センターでは、一般廃棄物の排出量削減のために、ペットボトル水平リサイクルや廃食油の回収、剪定枝粉碎機の貸し出しによる剪定枝の堆肥化の推進等資源循環の取り組みを実施していますが、市民・事業者に対しても5Rなどのごみの分別と減量化に関する啓発活動を粘り強く行っていく必要があります。

このような中、市役所全体では「ふじおか5つのゼロ宣言」の達成に向けて、EVを導入し、市内イベントで普及啓発活動を行ったほか、ペットボトルからマイボトルへの転換を目的とした、市有施設への給水スタンド設置、フードバンク及び各種イベントにおけるフードドライブの推進などを実践しました。

区域施策編における温室効果ガス排出量は、令和3年度において、基準年度と比較して、19.5%（99千t-CO₂）の減少となりました。令和5年度目標値から逆算して削減目標値まで順調に減少していると考えられます。区域全体の温室効果ガス排出量削減には、市民や事業者の協力のもと、再生可能エネルギーや省エネ設備導入、エコな生活スタイルの推進等の循環型社会の構築を目指す施策を展開、促進する必要があります。

市民や事業者への浸透には時間を要しますが、継続的に意識啓発及び理解醸成を働きかけてまいります。

5 資料

資料1 対象施設一覧

No.	施設名	所管課	No.	施設名	所管課
1	みかほみらい館	企画課	41	ららん藤岡	商業観光課
2	地域づくりセンター藤岡	地域づくり課	42	土と火の里公園	
3	地域づくりセンター神流		43	高山社情報館	
4	地域づくりセンター小野		44	ふじふれあい館	
5	地域づくりセンター美土里		45	他観光施設等	
6	地域づくりセンター美九里		46	農業研修センター	
7	地域づくりセンター平井		47	藤岡かんがい排水施設	
8	地域づくりセンター日野		48	他かんがい排水施設等	
9	鬼石多目的ホール			49	排水施設等
10	本庁舎	財政課	50	庚申山総合公園	都市施設課
11	中庁舎		51	毛野国白石丘陵公園	
12	東庁舎		52	藤岡総合運動公園	
13	旧三波川東集会場		53	市民体育館	
14	旧三波川幼稚園		54	中央公園	
15	旧日野中央小学校		55	烏川緑地	
16	旧日野西小学校		56	神流川緑地	
17	本庁舎(非常用発電装置)	行革・デジタル推進課	57	市民プールみずとびあ	
18	旧鬼石総合支所	総務課	58	他公園等	
19	防災センター	地域安全課	59	鬼石総合支所(地域づくりセンター鬼石を含む)	鬼石振興課
20	防災公園		60	他公衆便所施設等	
21	消防団詰所		61	桜山公園	にぎわい観光課
22	他消防施設等		62	自然活用管理センターやどや	
23	偕同苑	市民課	63	体験学習館MAG	
24	福祉会館	福祉課	64	議原農産物処理動工施設天茶屋	
25	福祉支援センターもくせい		65	小平山村活性化センター	
26	障害者支援センターきらら		66	他観光施設等	
27	児童デイサービスセンターふらっと		67	中央浄水場	経営課 浄水課
28	元気サポートセンターふじの花	68	北部浄水場		
29	高齢者自立センター鬼石	69	東部浄水場		
30	旧みかほ保育園	70	上の山浄水場		
31	保健センター	健康づくり課	71	他上水道施設等	
32	小野保育園	子ども課	72	汚水中継ポンプ等	下水道課
33	みどの学童クラブ		73	国民健康保険鬼石病院	鬼石病院 事務課
34	藤岡中央児童館		74	介護老人保健施設鬼石	
35	図書館	図書館	75	教育庁舎	教育総務課
36	蛇喰溪谷休憩所	森林課	76	藤岡第一小学校	
37	清掃センター	清掃センター	77	藤岡第二小学校	
38	鬼石資源化センター		78	神流小学校	
39	コミュニティセンターやすらぎ		79	小野小学校	
40	保美憩いの広場		80	美土里小学校	

No.	施設名	所管課
81	美九里東小学校	教育総務課
82	美九里西小学校	
83	平井小学校	
84	日野小学校	
85	鬼石北小学校	
86	鬼石小学校	
87	東中学校	
88	北中学校	
89	小野中学校	
90	西中学校	
91	鬼石中学校	
92	にじの家	学校教育課
93	通級指導教室	
94	総合学習センター	生涯学習課
95	藤岡市民ホール	
96	上大塚東組集会所	
97	中原集会所	
98	駒形集会所	
99	藤岡歴史館	文化財保護課
100	国指定史跡高山社跡	
101	世界遺産高山社跡交流センター	
102	関東管領平井城址公園	
103	関東管領金山城址公園	
104	他文化財施設等	学校給食センター
105	学校給食センター	

令和6年4月1日現在

資料 2-1 令和 5 年度 活動別温室効果ガス排出量の内訳

種別	活動項目		活動量	単位	排出量(kg-CO ₂)	構成比	
CO ₂	燃料使用量	ガソリン	72,276	ℓ	165,512	1.158%	
		灯油	211,553	ℓ	528,883	3.701%	
		軽油	37,278	ℓ	97,668	0.684%	
		A重油	2,000	ℓ	5,500	0.038%	
		液化石油ガス (LPG)	133,326	kg	398,645	2.790%	
		都市ガス	201,818	m ³	413,727	2.895%	
	電気使用量	東京電力 EP	13,215,455	kWh	6,039,463	42.268%	
		東京電力 PG	2,323,621	kWh	1,017,746	7.123%	
		エネット	597,148	kWh	241,845	1.693%	
		リエスパワー	290,317	kWh	134,417	0.941%	
一般廃棄物 (廃プラスチック) 焼却量		1,767	t	4,877,915	34.138%		
CH ₄	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	188,837	km	53	0.002%
			軽自動車	250,659	km	70	
			普通貨物車	2,343	km	2	
			小型貨物車	86,824	km	36	
			軽貨物車	275,087	km	85	
			特殊用途車	5,060	km	5	
	軽油	普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	110,773	km	47		
		小型貨物車	13,531	km	3		
		特殊用途車	52,943	km	19		
		バス	62,911	km	30		
		一般廃棄物焼却量	23,771	t	632	0.004%	
	N ₂ O	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	188,837	km	
軽自動車				250,659	km	1,461	
普通貨物車				2,343	km	24	
小型自動車				86,824	km	598	
軽貨物車				275,087	km	1,604	
特殊用途車				5,060	km	47	
軽油		普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	110,773	km	411		
		小型貨物車	13,531	km	32		
		特殊用途車	52,943	km	351		
		バス	62,911	km	417		
		一般廃棄物焼却量	23,771	t	357,171	2.500%	
笑気ガス使用量		0	m ³	0	0.000%		
HFC	封入カーエアコンの台数		214	台	2,782	0.019%	
合計 (CO ₂ 換算量)					14,288,652	100.00%	

資料 2-2 基準年度（令和 3 年度）活動別温室効果ガス排出量の内訳

種別	活動項目		活動量	単位	排出量(kg-CO ₂)	構成比	
CO ₂	燃料使用量	ガソリン	70,551	ℓ	163,678	1.043%	
		灯油	203,615	ℓ	507,001	3.232%	
		軽油	38,074	ℓ	98,231	0.626%	
		A 重油	0	ℓ	0	0.000%	
		液化石油ガス (LPG)	138,009	kg	346,403	2.208%	
		都市ガス	173,284	m ³	372,561	2.375%	
	電気使用量	東京電力	10,126,120	kWh	4,526,376	28.854%	
		エネサーブ	90,530	kWh	31,414	0.200%	
		シナジアパワー	5,054,538	kWh	2,360,469	15.047%	
		楽天エナジー	711,900	kWh	386,562	2.464%	
		エネット	425,673	kWh	158,776	1.012%	
一般廃棄物 (廃プラスチック) 焼却量		2,272	t	6,294,548	40.126%		
CH ₄	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	174,694	km	44	0.002%
			軽自動車	264,094	km	66	
			普通貨物車	522	km	0	
			小型貨物車	87,924	km	33	
			軽貨物車	272,950	km	75	
			特殊用途車	9,045	km	8	
	軽油	普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	118,651	km	44		
		小型貨物車	17,922	km	4		
		特殊用途車	59,417	km	19		
		バス	47,630	km	20		
		一般廃棄物焼却量	25,438	t	604	0.004%	
	N ₂ O	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	174,694	km	
軽自動車				264,094	km	1,731	
普通貨物車				522	km	6	
小型自動車				87,924	km	681	
軽貨物車				272,950	km	1,789	
特殊用途車				9,045	km	94	
軽油		普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	118,651	km	495		
		小型貨物車	17,922	km	48		
		特殊用途車	59,417	km	443		
		バス	47,630	km	355		
		一般廃棄物焼却量	25,438	t	429,816	2.740%	
笑気ガス使用量		0	m ³	0	0.000%		
HFC		封入カーエアコンの台数		219	台	3,132	0.020%
合計 (CO ₂ 換算量)					15,687,036	100.00%	

資料 3-1 令和 5 年度 所属別温室効果ガス排出状況

(CO₂換算：単位 kg-CO₂)

所属名	燃料の使用						電気の 使用	廃棄物 の焼却	その他*	計
	ガソリン	灯油	軽油	A重油	LPG	都市ガス				
秘書課	4,149	0	0	0	0	0	0	0	175	4,324
企画課	0	0	0	0	0	105,300	241,845	0	0	347,145
地域づくり課	3,302	33,850	0	0	365	285	68,306	0	175	106,282
財政課	17,573	10,425	1,048	0	0	43	242,728	0	1,108	272,926
行革・デジタル推進課	0	0	61	0	0	0	0	0	0	61
総務課	284	0	0	0	0	0	429	0	24	736
職員課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域安全課	7,232	0	3,544	0	0	0	35,509	0	418	46,703
契約検査課	366	0	0	0	0	0	0	0	23	390
市民課	227	169,630	0	0	0	203	25,089	0	23	195,172
税務課	687	0	0	0	0	0	0	0	38	725
納税促進課	504	0	0	0	0	0	0	0	48	552
保険年金課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉課	10,694	0	636	0	62	379	87,033	0	442	99,246
元気長寿課	2,519	22,250	0	0	0	97,990	110,624	0	135	233,519
介護保険課	4,179	0	0	0	0	0	0	0	288	4,467
健康づくり課	1,001	0	0	0	0	92	23,320	0	71	24,484
子ども課	2,052	50	0	0	5,893	0	40,010	0	126	48,131
複合施設建設室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
森林課	1,276	0	0	0	0	0	1,240	0	56	2,571
環境課	595	0	0	0	0	0	0	0	41	637
清掃センター	9,918	130,000	56,959	0	539	0	1,361,718	5,235,718	991	6,795,843
商工観光課	3,728	0	362	0	22,511	0	400,070	0	186	426,857
農政課	4,191	0	0	0	0	0	939	0	265	5,395
土木課	7,136	0	0	0	0	0	24,321	0	286	31,743
建築課	1,614	0	0	0	0	0	0	0	98	1,713
都市計画課	1,042	0	0	0	0	0	0	0	39	1,081
都市施設課	10,596	953	4,931	0	89	182,694	668,194	0	223	867,679
区画整理課	836	0	0	0	0	0	3,603	0	53	4,491
鬼石復興課	3,277	0	482	0	359	0	26,469	0	201	30,788
にぎわい観光課	5,872	2,300	0	5,500	10,490	0	85,086	0	177	109,424
経営課	0	0	0	0	118	0	2,107,805	0	0	2,107,923
水道工務課	6,202	0	2,568	0	0	0		0	400	9,170
浄水課	11,498	0	0	0	0	0		0	495	11,993
下水道課	1,189	0	0	0	0	0	21,644	0	83	22,916
会計課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議事課	836	0	0	0	0	0	0	0	57	892
農業委員会事務局	389	0	0	0	0	0	0	0	29	418
監査委員事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育総務課	9,755	950	20,672	0	0	135	856,511	0	916	888,940
学校教育課	1,397	36,625	0	0	618	0	8,574	0	106	47,320
生涯学習課	2,656	0	0	0	0	349	86,514	0	136	89,655
文化財保護課	5,182	595	0	0	0	0	60,062	0	273	66,113
スポーツ課	2,234	0	616	0	0	0	0	0	82	2,932
学校給食センター	1,053	0	419	0	291,579	0	374,037	0	90	667,179
図書館	1,461	0	0	0	0	26,256	50,388	0	72	78,177
鬼石病院	16,808	121,255	5,371	0	66,019	0	421,403	0	1,081	631,938
合計	165,511	528,882	97,667	5,500	398,644	413,727	7,433,471	5,235,718	9,529	14,288,652

※その他・排出活動が「自動車走行距離」「笑気ガスの使用」「封入カーエアコン台数」のもの

※所属名は令和 6 年 3 月 31 日のもの

※表中の内訳と合計は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

資料 3-2 基準年度（令和 3 年度）所属別温室効果ガス排出状況

(CO₂換算：単位 kg-CO₂)

所属名	燃料の使用						電気の 使用	廃棄物 の焼却	その他※	計
	ガソリン	灯油	軽油	A重油	L P G	都市ガス				
秘書課	3,452	0	0	0	0	0	0	0	173	3,625
企画課	0	0	0	0	0	0	2,202	0	0	2,202
地域づくり課	0	0	0	0	0	88,236	191,721	0	0	279,957
財政課	12,254	10,906	1,128	0	0	120	246,618	0	985	272,011
総務課	0	0	58	0	0	0	401	0	13	472
地域安全課	7,408	0	2,781	0	0	0	28,783	0	493	39,465
契約検査課	371	0	0	0	0	0	0	0	26	397
市民課	418	146,103	0	0	0	305	22,965	0	42	169,833
税務課	638	0	0	0	0	0	0	0	42	680
納税相談課	557	0	0	0	0	0	0	0	69	626
保険年金課	139	0	0	0	0	0	0	0	20	160
健康づくり課	742	0	0	0	0	99	0	0	71	913
福祉課	11,619	0	682	0	66	44,011	144,569	0	509	201,456
介護高齢課	6,387	25,261	170	0	0	58	29,774	0	548	62,198
子ども課	2,172	359	0	0	7,908	0	55,303	0	192	65,933
森林課	0	0	0	0	0	0	1,487	0	0	1,487
環境課	2,413	0	0	0	0	0	0	0	114	2,527
清掃センター	13,055	133,855	58,367	0	334	0	1,507,240	6,724,968	1,145	8,438,964
商工観光課	3,835	0	103	0	14,427	0	426,883	0	162	445,410
農政課	4,014	0	0	0	0	0	15,256	0	246	19,516
土木課	7,076	0	0	0	0	0	26,207	0	326	33,609
建築課	1,657	0	0	0	0	0	0	0	107	1,764
都市計画課	1,183	0	0	0	0	0	0	0	80	1,263
都市施設課	9,890	1,786	4,203	0	28	211,717	562,046	0	249	789,918
区画整理課	580	0	0	0	0	0	1,462	0	54	2,096
鬼石振興課	4,830	0	181	0	0	0	24,302	0	306	29,619
にぎわい観光課	3,631	1,728	0	0	13,677	0	76,785	0	92	95,912
経営課	0	0	0	0	0	0	2,096,904	0	0	2,096,904
水道工務課	5,589	0	7,157	0	0	0		0	428	13,174
浄水課	12,839	0	0	0	0	0		0	536	13,375
下水道課	1,631	0	0	0	0	0	20,287	0	103	22,021
議事課	381	0	0	0	0	0	0	0	33	413
農業委員会事務局	418	0	0	0	0	0	0	0	34	452
教育総務課	9,985	817	17,330	0	0	174	887,448	0	1,022	916,776
学校教育課	1,659	52,846	0	0	605	0	9,203	0	129	64,442
生涯学習課	6,220	18,444	0	0	92	320	145,575	0	484	171,135
文化財保護課	6,731	730	0	0	0	0	62,774	0	350	70,585
スポーツ課	1,373	0	586	0	0	0	0	0	68	2,026
学校給食センター	977	0	431	0	257,872	0	380,592	0	98	639,970
図書館	1,464	0	0	0	0	27,520	46,226	0	88	75,298
鬼石病院	16,092	114,167	5,054	0	51,395	0	450,585	0	1,163	638,455
合計	163,680	507,001	98,231	0	346,403	372,561	7,463,597	6,724,968	10,597	15,687,036

※その他・排出活動が「自動車走行距離」「笑気ガスの使用」「封入カーエアコン台数」のもの

※表中の内訳と合計は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

藤岡市地球温暖化対策実行計画
令和5年度実績報告書

令和6年7月

発行：藤岡市森林環境部環境課

〒375-8601

群馬県藤岡市中栗須327番地

電話 0274-40-2264（直通）

FAX 0274-24-9268

Eメール

kankyo@city.fujioka.gunma.jp
